

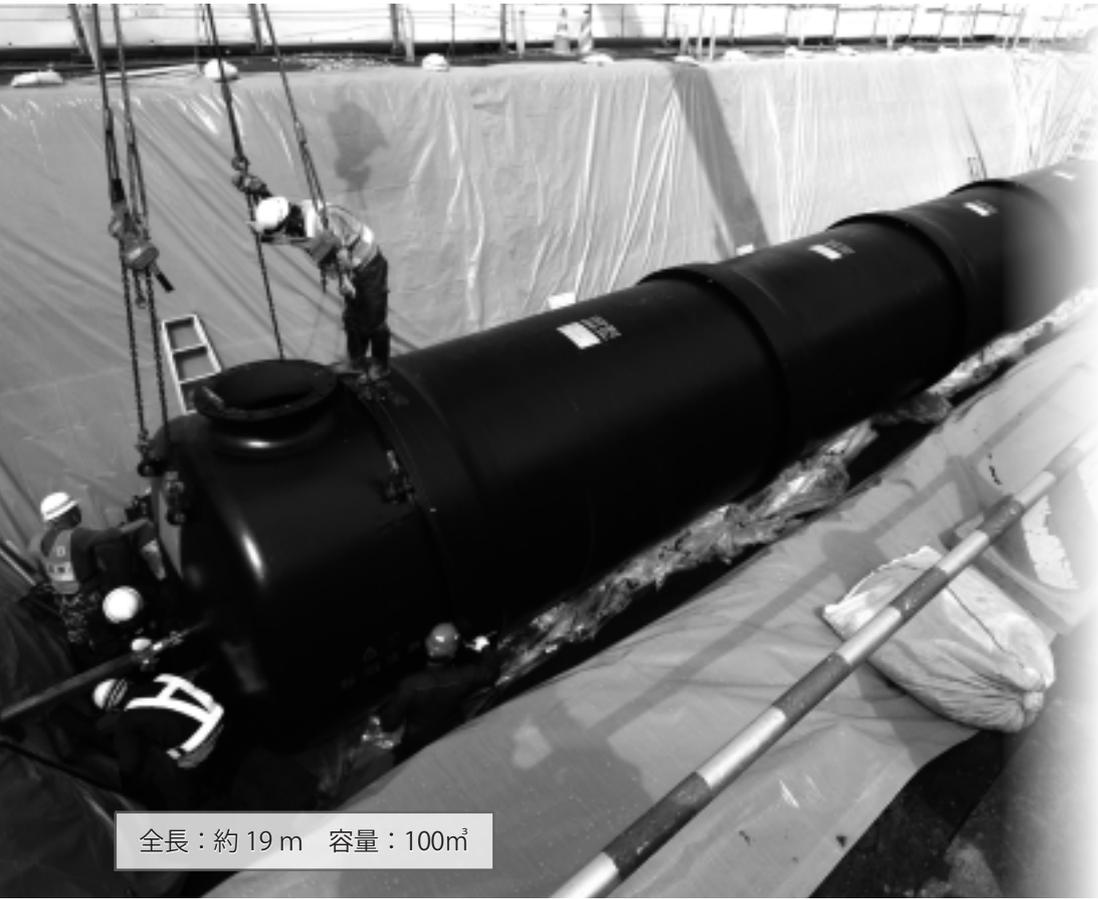
# 水鏡

Mizu-Kagami

No.101

水道・下水道特集

## 対雁小学校に 緊急貯水槽設置

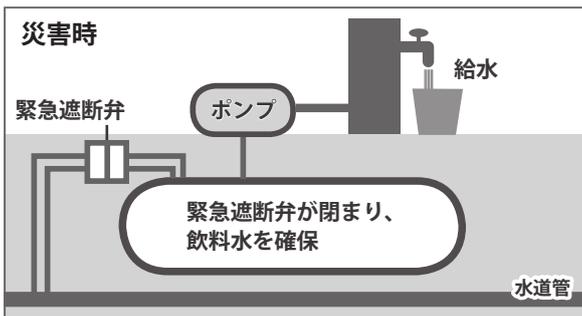
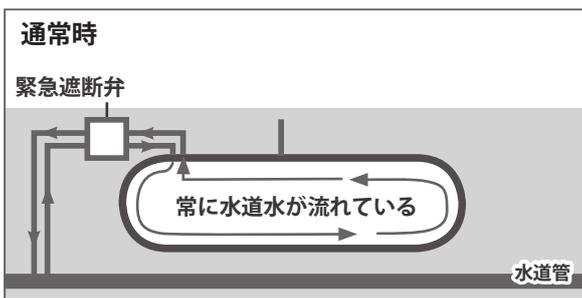


全長：約 19 m 容量：100m<sup>3</sup>

生命維持に必要といわれている1人1日3ℓの水3日分を

# 11,000人分貯水可能！

### 緊急貯水槽のイメージ図



※夜間の給水に備え、照明設備を設置しました

緊急貯水槽は、地震などの災害による断水時に飲料水を確保、供給する施設です。緊急貯水槽は、道路下の水道管とつながっており、普段は新鮮な水が流れています。地震などによって水道管に異常が発生すると、水道管と貯水槽をつなぐ緊急遮断弁が自動的に閉まり、非常用の飲料水が確保されます。

### 緊急貯水槽ってなに？

災害時の飲み水を確保するための緊急貯水槽を対雁小学校に設置しました。今回で市内6か所目の設置となります。

### 災害が起きたら

災害時には、職員が現地向かい、緊急貯水槽にホースとポンプをつなぎ応急給水活動の準備をします。電動（停電時には手動）でポンプを動かして給水します。

配布用の給水袋が不足する場合がありますので、自宅にある給水袋やペットボトルなどをお持ちください。

応急給水所を開設するときには、広報車や市のホームページ、江別市災害情報システムなどでお知らせします。

☎ 385・1217  
水道整備課工務係

# 水鏡

Mizu-Kagami

No.101

水道・下水道特集



## 確認しよう！お近くの緊急貯水槽

### News!

#### 緊急貯水槽を使った訓練を実施しました



災害時に備えて緊急貯水槽の地域訓練を行っており、今年は8月に大麻東公園で開催しました。

地域住民の皆さんにも参加いただき、実際に手動ポンプで水を汲み上げる作業を体験してもらいました。定期的に地域訓練を行っていますので、近くで訓練を行う場合はぜひご参加ください。

#### 緊急貯水槽の所在地と容量

① 大麻東公園 (大麻東町 35)	50m <sup>3</sup>
② とちのき公園 (野幌若葉町 32)	50m <sup>3</sup>
③ 若草公園 (野幌町 6)	50m <sup>3</sup>
④ 飛鳥山公園 (緑町西 2 丁目 11)	50m <sup>3</sup>
⑤ 江別太小学校 (朝日町 25)	50m <sup>3</sup>
⑥ 対雁小学校 (見晴台 17 - 1)	100m <sup>3</sup>

江別市では避難所となる公園や学校の敷地内など市内6か所に緊急貯水槽を設置しています。

緊急貯水槽は公園や学校駐車場の地下にあるため目立ちませんが市内の各所に設置しています。災害に備えて、お近くの緊急貯水槽をご確認ください。

【詳細】水道整備課維持管理係  
☎ 383-2439

### 災害時、水道水を相互利用 緊急時連絡管が完成！

札幌市水道局と整備を進めていた、緊急時連絡管が完成しました。

緊急時連絡管は、事故や災害などにより断水が発生した場合に、江別市と札幌市で水道水を相互融通するため、両市の水道管どうしを接続する管です（平常時は使用しません）。

この緊急時連絡管から直接配水できるのは、市境付近の大麻地区の一部ですが、さらにこの連絡管を活用した仮設給水栓を整備し、緊急貯水槽など他の応急給水施設と併用して、運搬給水体制を整え、江別市内全域の応急給水の充実を図っていきます。

【詳細】水道整備課計画係 ☎ 385-1216





## 水道事業会計・下水道事業会計

# 平成28年度決算

水道部は、経営の指針として「江別市水道事業中期経営計画」と「江別市下水道事業中期経営計画」を策定しています。平成26年度から平成30年度までの5年間、同計画に基づき事業を進めています。計画の3年目となる平成28年度決算の概要を中期経営計画との比較を交えてお知らせします。

【詳細】水道部総務課財務係  
☎ 385・1214

### 決算の概要

#### 引き続き健全経営を維持

水の需要は人口減少や節水型機器の普及などにより減少傾向にあります。

管理運営費などの節減に努めた結果、水道事業で約3億3千万円、下水道事業で約2億2千万円の純利益を上げることができました。

安定した経営を続けるため、引き続き企業債残高の縮減に努めます。

### 主要事業

#### ① 基幹管路耐震化事業 (水道事業)

災害に強く安定したライフラインの構築を図るため、基幹管路(口径の大きい主要な水道管)の耐震化を進めました。

#### ② 処理場・ポンプ場施設耐震化事業 (下水道事業)

災害時でも一定の機能を確保できるように、計画的に施設の整備を進めるため、浄化センター施設の耐震診断調査を実施しました。

### 今後の取り組み

給水量、処理水量の推移を注視しつつ、老朽化が進む機械設備や配水管などの更新を進めます。また、経営基盤強化の取り組みに努め、良質な上下水道サービスの提供と効率的な運営を進めます。

※詳しい決算の状況(決算書)と「中期経営計画」は水道部ホームページへ



### 損益の状況

項目	水道事業	下水道事業
営業収益	22億 6,900万円	22億 3,936万円
営業費用	19億 9,203万円	29億 4,726万円
営業外収益ほか	1億 2,955万円	12億 4,705万円
営業外費用ほか	7,501万円	3億 1,949万円
純利益	3億 3,151万円	2億 1,966万円

### 企業債残高の推移

年度	水道事業	下水道事業
H26	32億 534万円	137億 6,296万円
H27	29億 958万円	131億 3,617万円
H28	26億 3,017万円	124億 9,119万円

### 経営指標

項目	水道事業	下水道事業
総収支比率	116.0% (112.3%)	106.7% (108.0%)
累積欠損金比率	0% (-)	0% (-)
電子式メータ設置率	44.9% (41.8%)	基幹管路耐震化率 12.6% (13.5%)

※ ( ) 内は28年度経営計画の目標値



## 雪道とマンホールの段差にご注意を!

積雪期間は、マンホール上の雪が解け、路面との段差ができることがあります。これは下水道管の中は冬期でも一定の温度があり、マンホール上の雪が解けるためです。

段差を車両や人が通行すると、車両が破損したり、転倒して怪我をする危険があります。夜間や吹雪などで見通しの悪い場合は段差に気付かない場合もあるので、外出の際は注意してください。

【詳細】下水道施設課維持管理係

☎ 385-4988

## マンホールカードを配布中!

下水道広報プラットフォーム (GKP) と共同制作

下水道は日常生活に欠かせないとても大切な施設ですが、そのほとんどが地中であって見えづらくわかりにくいものです。水道部ではみなさんに関心を持ってもらうきっかけとなるようマンホールカードを制作しました。

配布場所 ▶ 江別アンテナショップ GET'S (東野幌町3-3 EBRI 内)

配布時間 ▶ 10時～20時 (年末年始はお休みです)

